

高知県感染症発生動向調査（週報）

2016年 第44週（10月31日～11月6日）

☆冬に増える感染症にご注意ください

（インフルエンザ・感染性胃腸炎・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎）

冬期を中心に流行し始めます

手洗いやうがいを励行し、感染予防に努めましょう。

★お知らせ

○咽頭結膜熱に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第43週の1.10から第44週も1.10と横ばいですが、中央東で増加し、高知県全域、高知市、中央東、須崎では注意報値を超え、特に高知市では9週連続で注意報値を超えています。

また、第39週～第43週は本県の定点医療機関当たりの報告数が全国で最も多いうえ、定点医療機関からのホット情報でもアデノウイルス感染症として23例の報告があるなど、アデノウイルスを原因とする感染症の報告が多い状態が続いているため、引き続き注意が必要です。

咽頭結膜熱の主な症状は、発熱・咽頭炎・結膜炎で、その他に、リンパ節の腫れ、腹痛、下痢等が生じることもあります。

感染力は強く、通常は患者の咳やくしゃみ等のしぶきに含まれるウイルスによる飛沫感染、あるいは、ウイルスが付着した手やタオル等の患者が触れたものを介した接触感染により結膜あるいは上気道から感染します。

以下のことに気を付け、感染予防に努めましょう。

- 1) 流行時には流水と石けんによる手洗い、うがいを励行しましょう。
- 2) 感染者との密接な接触は避けましょう。
- 3) タオル等は別のものを使い、共用しないようにしましょう。

○マイコプラズマ肺炎に気を付けて！

基幹定点当たりの報告数は第43週の1.13から0.50と急減しましたが、定点医療機関からのホット情報では22例(第43週32例)報告され、病原体検出情報では、須崎、幡多から *Mycoplasma pneumoniae* 各1例が報告されています。また、全国的にも報告数の多い状態が続いていることから、引き続き注意が必要です。

マイコプラズマ肺炎は、肺炎マイコプラズマによって起こる呼吸器感染症で、幼児期から学童期によく見られます。頑固な咳嗽と発熱を主症状に発病し、中耳炎、胸膜炎、心筋炎、髄膜炎などの合併症を生じることがあります。

感染経路は患者の咳のしぶきを吸いこんだり、患者と身近で接触したりすることにより感染すると言われています。保育園や幼稚園、学校、あるいは家庭内等での伝播がみられます。

感染経路はかぜやインフルエンザと同じですので、普段から、手洗いをするのが大切です。また、患者の咳から感染しますので、マスクを着用するなど咳エチケットを守ってください。

○感染性胃腸炎に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第43週の4.10から第44週では4.50とほぼ横ばいですが、中央東、安芸、中央西、須崎で増加しています。定点医療機関からのホット情報では、ノロウイルスが10例、病原性大腸菌O-25腸炎が1例、サルモネラが1例報告されています。

感染性胃腸炎は、吐き気、おう吐、下痢、発熱、腹痛を主症状とする、細菌あるいはウイルスなどによる感染症です。

例年、秋から冬にかけてノロウイルス、ロタウイルスなどのウイルス感染による感染性胃腸炎の報告数が増加します。

特にノロウイルスを原因とする場合、学校や社会福祉施設など集団生活の場で大規模な流行となることもあるため注意が必要です。感染を持ち込まない、広めないために最も有効な予防対策は手洗いです。排便後、また調理や食事の前には石けんと流水で十分に手を洗いましょう。

●ノロウイルスに関するQ&A：厚生労働省

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html

●高知県ノロウイルス対策マニュアル

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/norovirus.html>

☆マダニの感染症（日本紅斑熱・SFTS）に注意！

日本紅斑熱の報告が1例ありました。

日本紅斑熱やSFTS（重症熱性血小板減少症候群）はマダニが媒介する感染症です。

すべてのマダニが病原体を持っているわけではありませんが、ダニに咬まれないようにすることが感染の予防になります。予防するためのワクチン等はありません。まだ、マダニが活発に活動する時期です。引き続き、注意が必要です。

野山や畑、草むらなどに出かけるときは十分注意しましょう。

長袖・長ズボンを着用し、シャツの裾はズボンの中に入れ、ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる等、肌の露出を少なくし、マダニ用の忌避剤を使用する等して、マダニに咬まれないようにしましょう。吸血中のマダニを見つけたら、無理に引き抜こうとせず、医療機関を受診し処置してもらいましょう。

発熱等の症状が出たとき

野山に入ってからしばらくして（数日～2週間程度）発熱等の症状が出た場合、医療機関を受診して下さい。また受診の際、発症前に野山に立ち入ったこと（ダニに咬まれたこと）を申し出て下さい。

●高知県衛生研究所 ダニが媒介する感染症

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2015111600016.html>

●高知県衛生研究所 マダニによる感染症の注意喚起パンフレットを作成しました。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2016061300063.html>

インフルエンザ予防接種について

季節性インフルエンザは、その年により流行の程度に差がありますが、例年11月頃から患者が増え始め、12月から3月頃にかけて流行します。

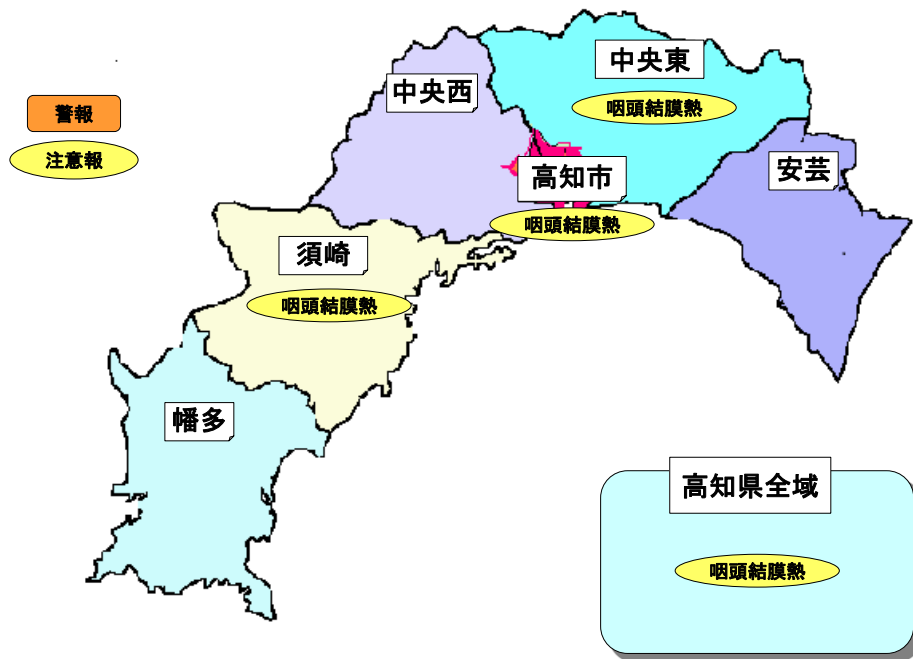
インフルエンザワクチンを接種してから抗体ができて予防効果が発現するためには、およそ2週間かかり、約5ヶ月程度持続すると言われていたことから、12月頃までに接種を完了することが望まれます。

★県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患） ↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↘：減少 ↓：急減
 44週（10月31日～11月6日）

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
感染性胃腸炎	→	4.50	中央東、安芸、中央西、須崎で増加しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	1.27	高知市、中央西で増加しています。
咽頭結膜熱	→	1.10	中央東で増加し、高知県全域、高知市、中央東、須崎では注意報値を超えています。
RSウイルス感染症	↘	0.93	須崎、安芸で増加しています。
流行性耳下腺炎	↘	0.50	高知市、中央西で増加しています。

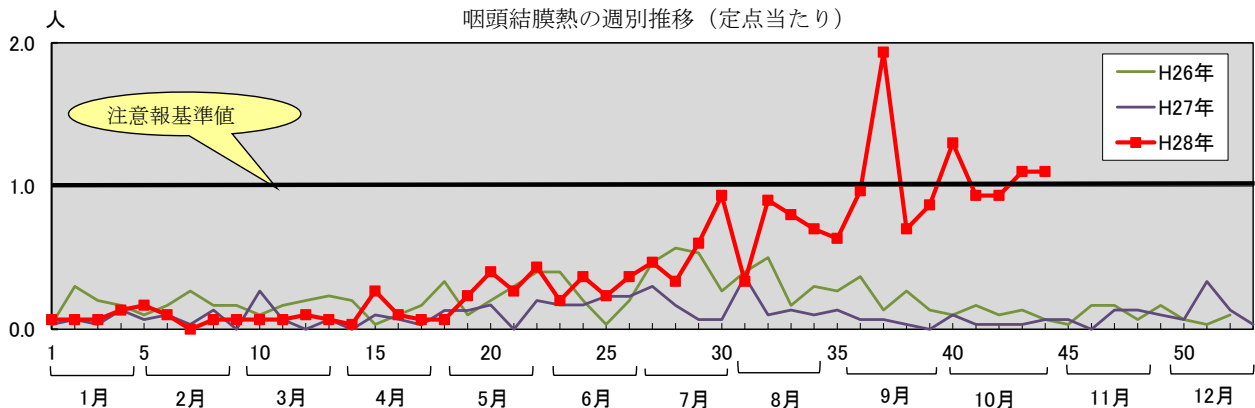
★地域別感染症発生状況



★気を付けて！

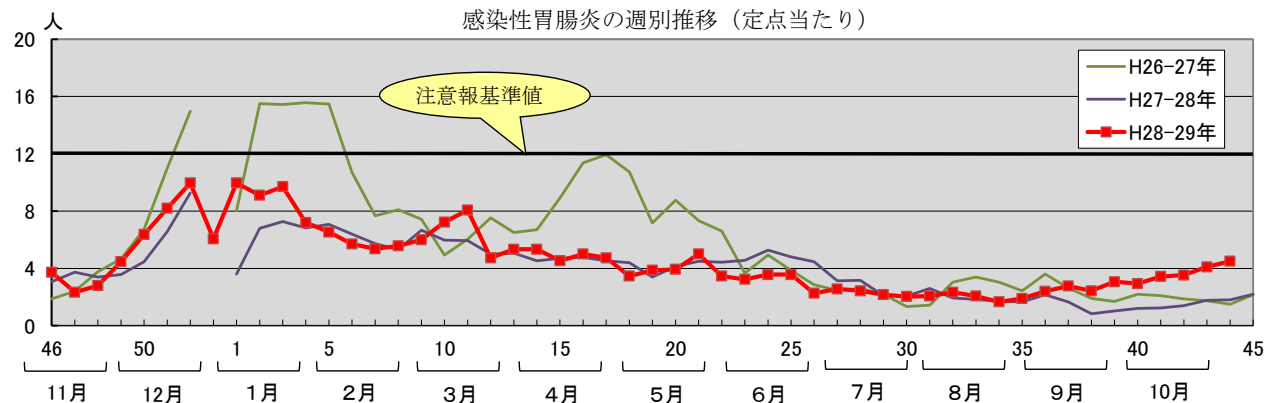
○咽頭結膜熱 第44週： 1.10 (注意報値：1.00 警報値：3.00)

定点医療機関からの報告数は定点当たり1.10(前週：1.10)と横ばいですが、中央東1.14(前週：0.57)で増加し、高知県全域、高知市、中央東、須崎では注意報値を超えています。



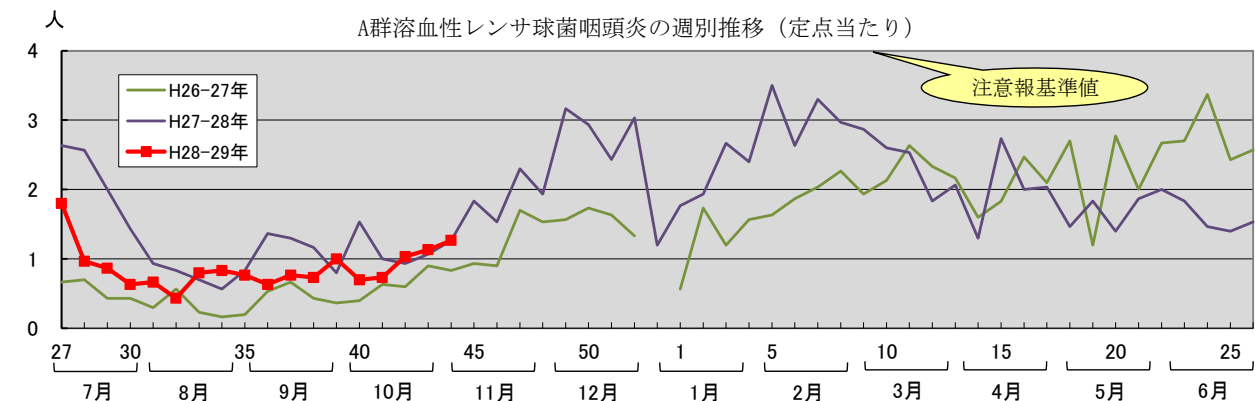
○感染性胃腸炎 第44週： 4.50 (注意報値：12.00 警報値：20.00)

定点医療機関からの報告数は定点当たり4.50(前週：4.10)とほぼ横ばいですが、中央東6.57(前週：5.86)、安芸6.00(前週：3.00)、中央西6.00(前週：0.00)、須崎5.00(前週：1.50)で増加しています。



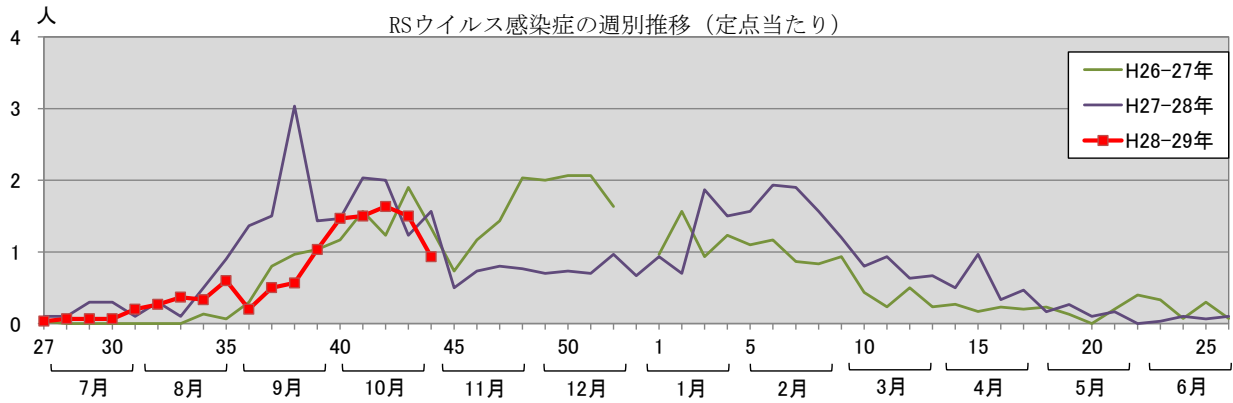
○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 第44週：1.27 (注意報値：4.00 警報値：8.00)

定点医療機関からの報告数は定点当たり1.27(前週：1.13)とほぼ横ばいですが、高知市3.00(前週：1.55)、中央西1.00(前週：0.67)で増加しています。



○RSウイルス感染症 第44週： 0.93 （注意報値：－ 警報値：－ ）

定点医療機関からの報告数は定点当たり 0.93（前週：1.50）と減少していますが、須崎 2.00（前週：0.50）、安芸 1.00（前週：0.50）で増加しています。



※グラフの途切れについて

H27-H28年は第53週までであるため、グラフ横軸に第53週を挿入しています。

そのため、H25-H26年とH26-H27年のグラフ第52週～第1週間に途切れが生じています。

★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
44	百日咳	12	男	須崎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
44	百日咳	3	男	幡多	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
42	不明発疹症	1	女	須崎	Cytomegalovirus
43	咽頭結膜熱	1	男	須崎	Adenovirus 1
43	-	4	男	中央東	Adenovirus 3
43	ヘルパンギーナ	11ヶ月	男	高知市	Coxsackievirus A5
43	-	1	女	須崎	Human herpes virus 6
43	手足口病	1	女	須崎	Human herpes virus 6 Human herpes virus 7
43	手足口病	3	男	須崎	Coxsackievirus A14

★全数把握感染症

第44週

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
4類	日本紅斑熱	1	12	60歳代男	安芸
5類	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	18	70歳代男	高知市

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
中央東	あけぼのクリニック	マイコプラズマ肺炎1例（8歳）
	早明浦病院小児科	ノロウイルス感染性胃腸炎1例（1歳）
	野市中央病院小児科	マイコプラズマ肺炎1例（5歳女）
高知市	けら小児科・アレルギー科	マイコプラズマ肺炎10例（3歳、4歳3人、5歳2人、6歳、32歳、34歳、41歳）
		アデノウイルス感染症11例（1歳3人、2歳3人、3歳2人、4歳、6歳2人）
		病原性大腸菌O-25腸炎1例（3歳女）
	福井小児科・内科・循環器科	アデノウイルス感染症2例（2歳男、4歳女）
		水痘3例（11ヶ月男、3歳女：ワクチン接種済み、13歳女：ワクチン接種なし）
		マイコプラズマ肺炎1例（11歳女）
		溶連菌感染症9例
	細木病院小児科	サルモネラ1例（6歳男）
		ノロウイルス3例（7ヶ月女、1歳男女）
	三愛病院小児科	アデノウイルス感染症1例（4歳男）
		マイコプラズマ肺炎3例（5歳女、7歳男、9歳女）
	高知医療センター小児科	RSウイルス感染症3例（3ヶ月男、1歳男2人）
アデノウイルス2例（1歳女、3歳女）		
ノロウイルス1例（2歳女）		
中央西	日高クリニック	アデノウイルス扁桃炎4例（1歳女、2歳男女、11歳女）
	くぼたこどもクリニック	感染性胃腸炎1例（6歳男：須崎市）
		アデノウイルス感染症1例（1歳男）
石黒小児科	带状疱疹1例（10歳男）	
須崎	もりはた小児科	渗出性扁桃炎（アデノ）2例（1歳、4歳）
		感染性胃腸炎ノロウイルス5例（2歳4人、3歳）
		マイコプラズマ肺炎1例（12歳男）
		RSV感染3例
幡多	さたけ小児科	マイコプラズマ3例（1歳男、6歳男、21歳男）
	こいけクリニック	マイコプラズマ肺炎2例（10歳女、17歳男）

★全国情報

第42号（10月17日～10月23日）

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核352例

3類感染症：細菌性赤痢1例、腸管出血性大腸菌感染症79例、腸チフス2例

4類感染症：E型肝炎6例、A型肝炎4例、エキノコックス症1例、つつが虫病3例、デング熱7例、日本紅斑熱13例、ボツリヌス症1例、レジオネラ症22例

5類感染症：アメーバ赤痢13例、ウイルス性肝炎6例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症17例、急性脳炎7例、クロイツフェルト・ヤコブ病1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例、後天性免疫不全症候群18例、侵襲性インフルエンザ菌感染症3例、侵襲性髄膜炎菌感染症1例、侵襲性肺炎球菌感染症31例、水痘（入院例に限る）3例、梅毒72例、播種性クリプトコックス症1例、破傷風1例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例、風しん2例、麻しん5例

報告遅れ：パラチフス1例、E型肝炎1例、日本紅斑熱5例、マラリア1例、レジオネラ症10例、レプトスピラ症2例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症14例、急性脳炎6例、クリプトスポリジウム症1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例、水痘（入院例に限る）1例、梅毒35例、播種性クリプトコックス症3例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例、風しん1例、麻しん1例、薬剤耐性アシネトバクター感染症1例

高知県感染症情報(59定点医療機関)

第44週 平成28年10月31日(月)～平成28年11月6日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所	第44週							計	前週	全国(43週)	高知県(44週末累計)		全国(43週末累計)	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	H28/1/4～H28/11/6				H28/1/4～H28/10/30			
インフルエンザ	インフルエンザ								()	()	2,329 (0.47)	14,927 (310.98)	1,591,900 (322.38)			
小児科	咽頭結膜熱		8	22	1	2			33 (1.10)	33 (1.10)	774 (0.25)	588 (19.60)	56,453 (17.90)			
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			33	3			2	38 (1.27)	34 (1.13)	5,343 (1.69)	2,151 (71.70)	306,080 (97.05)			
	感染性胃腸炎	12	46	43	18	10		6	135 (4.50)	123 (4.10)	16,607 (5.26)	5,715 (190.50)	716,289 (227.10)			
	水痘		1	6	3			1	11 (0.37)	12 (0.40)	1,170 (0.37)	362 (12.07)	49,777 (15.78)			
	手足口病		2	4	2	1			9 (0.30)	19 (0.63)	3,352 (1.06)	335 (11.17)	52,478 (16.64)			
	伝染性紅斑		1	1				3	5 (0.17)	5 (0.17)	289 (0.09)	305 (10.17)	48,128 (15.26)			
	突発性発疹		3	2	1				6 (0.20)	13 (0.43)	1,425 (0.45)	454 (15.13)	64,914 (20.58)			
	百日咳			1					1 (0.03)	3 (0.10)	58 (0.02)	102 (3.40)	2,607 (0.83)			
	ヘルパンギーナ		2	7				1	10 (0.33)	12 (0.40)	1,009 (0.32)	760 (25.33)	125,825 (39.89)			
	流行性耳下腺炎		7	6	1	1			15 (0.50)	18 (0.60)	3,075 (0.97)	820 (27.33)	131,598 (41.72)			
RSウイルス感染症	2	4	16	2	4			28 (0.93)	45 (1.50)	5,273 (1.67)	924 (30.80)	77,184 (24.47)				
眼科	急性出血性結膜炎								()	()	2 ()	()	350 (0.51)			
	流行性角結膜炎								()	()	601 (0.87)	17 (5.67)	21,828 (31.59)			
基幹	細菌性髄膜炎								()	()	16 (0.03)	10 (1.25)	422 (0.89)			
	無菌性髄膜炎								()	()	26 (0.05)	34 (4.25)	1,179 (2.49)			
	マイコプラズマ肺炎			2				2	4 (0.50)	9 (1.13)	691 (1.46)	266 (33.25)	14,953 (31.55)			
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			1					1 (0.13)	()	4 (0.01)	29 (3.63)	288 (0.61)			
	感染性胃腸炎								()	()	10 (0.02)	237 (29.63)	5,077 (10.71)			
計(小児科定点当たり人数)	14 (7.00)	74 (10.57)	144 (12.82)	31 (10.33)	18 (9.00)	15 (2.60)	296 (9.70)			42,054	28,036 (728.18)	3,267,330				
前週(小児科定点当たり人数)	10 (5.00)	72 (10.29)	179 (15.82)	22 (7.34)	14 (7.00)	29 (5.00)		326 (10.56)								

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(59定点医療機関)定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	第44週							計	前週	全国(43週)	高知県(44週末累計)		全国(43週末累計)	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	H28/1/4～H28/11/6				H28/1/4～H28/10/30			
インフルエンザ	インフルエンザ										0.47	310.98	322.38			
小児科	咽頭結膜熱		1.14	2.00	0.33	1.00			1.10	1.10	0.25	19.60	17.90			
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			3.00	1.00			0.40	1.27	1.13	1.69	71.70	97.05			
	感染性胃腸炎	6.00	6.57	3.91	6.00	5.00		1.20	4.50	4.10	5.26	190.50	227.10			
	水痘		0.14	0.55	1.00			0.20	0.37	0.40	0.37	12.07	15.78			
	手足口病		0.29	0.36	0.67	0.50			0.30	0.63	1.06	11.17	16.64			
	伝染性紅斑		0.14	0.09				0.60	0.17	0.17	0.09	10.17	15.26			
	突発性発疹		0.43	0.18	0.33				0.20	0.43	0.45	15.13	20.58			
	百日咳			0.09					0.03	0.10	0.02	3.40	0.83			
	ヘルパンギーナ		0.29	0.64				0.20	0.33	0.40	0.32	25.33	39.89			
	流行性耳下腺炎		1.00	0.55	0.33	0.50			0.50	0.60	0.97	27.33	41.72			
RSウイルス感染症	1.00	0.57	1.45	0.67	2.00			0.93	1.50	1.67	30.80	24.47				
眼科	急性出血性結膜炎												0.51			
	流行性角結膜炎										0.87	5.67	31.59			
基幹	細菌性髄膜炎										0.03	1.25	0.89			
	無菌性髄膜炎										0.05	4.25	2.49			
	マイコプラズマ肺炎			0.40				2.00	0.50	1.13	1.46	33.25	31.55			
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			0.20					0.13		0.01	3.63	0.61			
	感染性胃腸炎										0.02	29.63	10.71			
計(小児科定点当たり人数)	7.00	10.57	12.82	10.33	9.00	2.60	9.70				728.18					
前週(小児科定点当たり人数)	5.00	10.29	15.82	7.34	7.00	5.00		10.56								

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869